



朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。
夏にあれほど生い茂っていた草木も、日に日に姿を変えています。古今和歌集の小倉百人一首にある
「このたびは 幣^{ぬさ}も取りあへず 手向^{たむけ}山



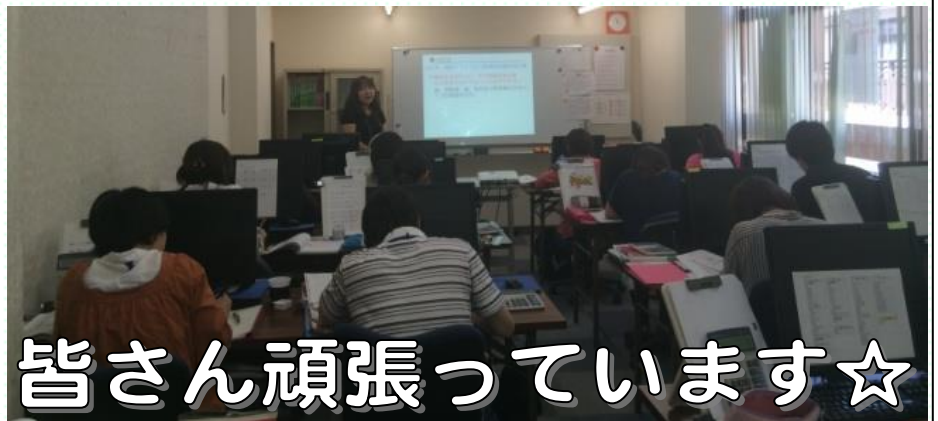
紅葉の錦 神のまにまに」菅家
(今度の旅は急のことで、道祖神に捧げる幣も用意することができませんでした。手向けの山の紅葉を捧げるので、神よ、御心のままにお受け取りください。) 紅葉が神様への捧げ物として詠まれたことも、彩り美しい山々を見ていると、納得できるものですね。



小春日和の暖かい日もあれば、朝夕の冷え込みで、体調を崩し易い季節です。本格的な冬への備えの為に、健康に過ごせますよう気を配りたいものです。

日商簿記3級取得に向けて頑張っています!!

7月入校されたOA事務科の生徒さん14名。すでにワード2級、エクセル2級を取得された方もおられますが、11月の卒業までにワード・エクセルの2～1級、日商簿記3級の資格取得を目指して、毎日元気に勉強に励んでいます。生徒の皆さんお一人お一人の目標が全てクリアできるように、スタッフ一同全力でサポートしています!! 社内で生徒さんに出会われた際には、皆様どうぞ温かい応援をよろしく願いいたします。



皆さん頑張っています☆

私たちは同じことを、**100回聞かれても笑顔でお答えします。**



株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 (代) Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

今月の社長のつぶやき

6月1日から10月8日までの100日間、島根県倫理法人会が主催する第4回100日実践トライアルで目標達成いたしました。第3回トライアルの目標は「良い本を1日1時間読む」で達成したので、勢いをつけ学び続けようと思い、第4回は「1日2時間以上学をなす」にしました。なぜ「学」にしたかと言いますと、本は早朝に読むのですがモーニングセミナー(朝6時)や出張の時に読めないことがあるので、ビデオやCDを利用し幅広い方法で学んでいこうと思ったからです。ノルマが達成していない日には、風呂に本やICレコーダーを持ち込み何とか達成させました。

ICレコーダーは普通に聞くと1時間かかるのを200%の倍速で聞くと半分の時間で聞くことができますから大変便利です。速読もしてみようとチャレンジしましたがうまくいきません。稲盛和夫さんは「本はじっくりと読む」と言っておられますので自分の速度で読んでいます。

今回読んだ本は、稲盛和夫さん著書の「京セラフィロソフィー」2回、「心を高める経営を伸ばす」3回、松下幸之助さんの著書「素直な心になるために」2回、「道をひらく」3回、坂本光司さん著書「経営者の手帳」4回、船井幸雄さんの著書「未来を変えるクセづけ」などが主に読んだ本ですが、私は何度も同じ本を読みます。なぜかといいますと自分の腑に落ちるまで読んだ方が良いと何かの本に書いてあったのでこのように何度も読み返します。

松下幸之助さんの著書「素直な心になるために」を読んだのは、稲盛和夫さんは「素直は成功の母」と言っておられますし、船井幸雄さんは成功の三条件は「素直、勉強好き、プラス発想」と言われておられたので、それならば、松下幸之助さんの「素直な心になるために」という本を手にし、「素直になろう」と思い読んだのです。



今までに多くの本を読んできましたが、自分の本棚に放置しておくにはもったいないと思い、ミーティングスペースに本棚を設置して社員の皆さんにも読んでもらうようにいたしました。

代表取締役社長 岡崎純二



タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)

「泥を肥やしに花は咲く」S・T

鍵山さんと上神田さんの対談を読んで、お二人ともとても意思が強い人達だなあと思いました。文中に「プライドを捨てる儀式」という所があり、鍵山さんが疎開先で百姓仕事をする時、隣の人に水を塞ぎ止める意地悪をされた時に、川の水を桶に汲んでいたという話、普通なら隣人をうらむと思うのですが、つまらないプライドを捨てることができたと言える心の大きさは、素晴らしいと思いました。

上神田さんも、母親から教えられたことを実践して、料理の世界に入った時、年下の先輩に命令されても心では「チクショー」と思いながらポリバケツの洗い方日本一を目指したとあり、それを見てくれる人がいたとありました。

私も今ある仕事や立場など、つい環境のせいにしてしまうことがあるので、もっと人として成長するためにも、一途に何事も取り組まないといけなないと思われました。



兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『力相應一番』



みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。

今回で6回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。前回は、「時流適応」という考え方をご紹介しました。「時流適応」というのは、「その時代の環境や状況に適応した戦略や計画を世の中の流れから読み取り、顧客の購買心理の変化にあわせて自社の取り組みを作り替えていくこと」ということです。やはり経営というのは、顧客の購買心理の中長期的な変化に合わせて適応していくことが大切ということですね。

今回は、「力相應一番」という考え方をお伝えしたいと思います。

「力相應一番」とは、「自分たちの力相應に一番になれる領域を目指すこと」を言います。

日本のようにモノが溢れて成熟してくると、顧客の“モノを見る目”が養われてきます。つまり、顧客は「自分にとってどの商品が一番良いのか？」と、一番を選び取るようになるのです。そのため、企業は”何かで一番“にならなければ、選ばれないのです。そして今、あらゆる業界で一番企業の業績が伸びているのです。

ただし、”何かで一番“になると言っても、世界一になる必要もありません。自分たちの”力相應に“一番になることを考えるのです。自分たちが一番になれるまで、商品・商圈・顧客層のいずれかを絞り込むのです。そして、その領域で一番である証拠を訴求するのです。顧客に選ばれ続けるために、小さい一番を作っていきましょう！

SAからのお勧め情報



タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。

11月号はOA事業部営業の大谷から情報をお届けしたいと思います。

私が営業先で訪問しております吉賀町六日市で生誕された、著名人の森英恵さんと澄川喜一さんの生まれ故郷を散策してまいりました。身近な場所なのになかなか知らない、その場所を探すのはとても楽しくて37歳になる私には小さい頃よくやった、探検？を思い出しました。しかし残念ながら森英恵さんと澄川喜一さんの生まれた家は現存しておらず、その場所を写真におさめて参りましたので紹介いたします。

右の写真は現在の森英恵さんの生誕の地です。今はこのように綺麗に整地され草木が綺麗に植えられておりました。この場所から世界に通用するファッションデザイナーが誕生したわけですね。花が満開の時にまた写真撮影をしたいと思います。



次に向かったのが澄川喜一さん生誕の地ですが、こちらは地元の方が親切丁寧に教えて下さり、向かってみたものの、道は舗装されておらず砂利道をひたすら約5km山の奥へ進むと生誕の地の近くに祠？がありましたのでそこを写真撮影致しました。



山の中はとても涼しく、私の故郷を思い出しながら散歩をしてみました。

(※地元の人に入山する場合はクマに注意して下さいと告げられました。)

偉大な方の故郷を巡ってみて、非常に清々しい気持ちになりました。

次回は津和野の著名人の生誕の地を探してみたいと思います。

ゆっくりやさしいパソコン教室

■バス遠足 門司レトロ地区&関門海峡クルージング

10月19日(日)毎年恒例のバス遠足を開催しました。今回の目的地は、門司港レトロ地区です。参加者は36名、萩教室から8名の参加がありました。

天気は快晴。門司には爽やかな風が吹いていました。



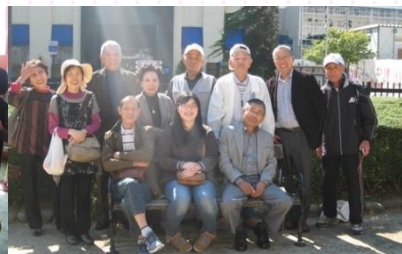
まず、三井物産が来賓用に昭和6年に建築した「三井倶楽部」で昼食。みんなでにぎやかに昼食を食べた後、2階にあるインシュタイン夫妻が宿泊した部屋を見学しました。木造2階建てでアールデコ調のモダンなデザインが見られる大正ロマンの香りをみなさんと一緒に感じながらの素敵な時間を過ごしました。

昼食後、門司港からチャーター船に乗って関門海峡のクルージングを楽しみました。関門海峡をぐるっと1周するコースで、関門海峡大橋の下をくぐった後、巖流島を回り、門司港に戻りました。初めて見る巖流島や、すぐ近くを行き交う大きな貨物船の多さに、さすが関門海峡だと感心しました。途中波しぶきがかかり、なかなかのスリルがありました。



その後、明治24年に建てられたレトロな雰囲気の中門司港駅を見学し、門司の新名所「三宜楼」に向かいました。三宜楼は、昭和6年に建てられた3階建ての超高級料亭で、有志によって復元工事がなされ、今年4月に一般公開が始まりました。2階の畳64畳敷きの大広間をはじめ、建物の細部にまで細かな細工が施され、お客様をもてなすために贅をつくした作りにみなさん感心しておられました。「この大広間でパソコン教室の忘年会をやろうか」と盛り上がりました。

帰りのバスの中でも、芸達者な方々による演歌や民謡などの歌の披露でみな大笑いしながら意気投合して、楽しい時間を過ごしました。



ゆっくりやさしいパソコン教室は、皆さんと共に作っていくパソコン教室です。皆さまのご入会、スタッフ一同お待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします